

# 講演動画作成手順

Macintosh版

## [使用ソフト]

- 使用するソフトは講演用に作成されたパワーポイントのみです。
- 別途特殊なソフトはございません。パワーポイントの「ビデオの作成」機能を利用し動画を作成いただけます。  
※Macintoshでは2019以降のバージョンのパワーポイントでない「ビデオの作成」に対応しておりませんのでご注意ください。
- PCのマイク（外部マイクをPCに接続しても可）を利用します。
- PCのカメラを利用して収録してください。

1. 講演に使用するパワーポイントを開く（※パワーポイントのバージョン違いによって若干画面が違う場合がございます）

2. パワーポイントの「スライドショー」タブをクリックする。



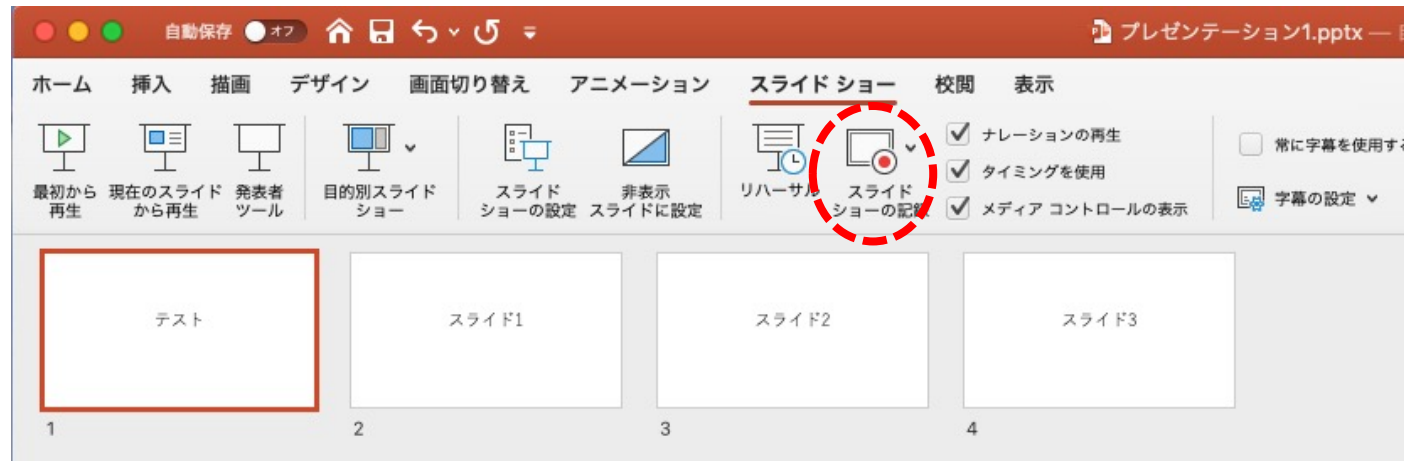
3. スライド1枚目が選択されていることを確認する。



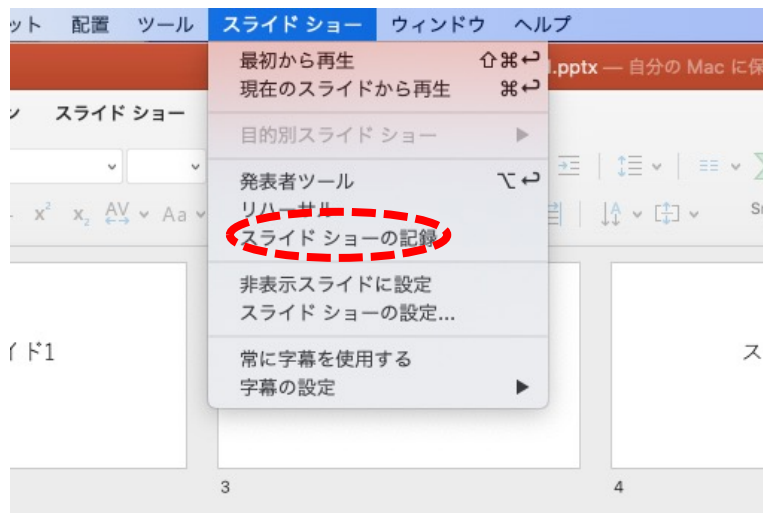
Macintosh版

注意！,この次の手順で記録が開始します。別スライドが選択されていた場合、そこからの開始となります。

4. 「スライドショーの記録」をクリックします。→ スライドショーが開始し記録が始まります。



5. メニューバーの「スライドショー」から「スライドショーの記録」でも同様に記録可能です。



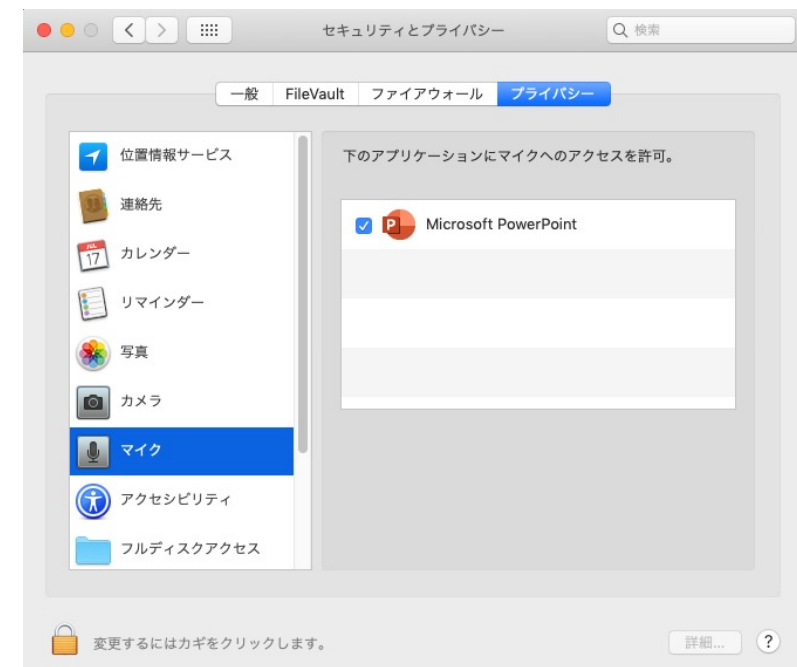
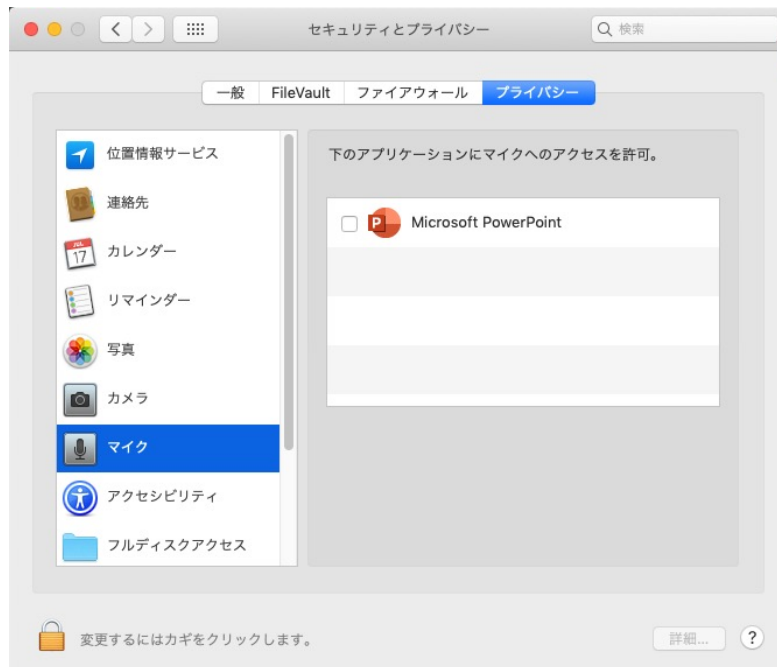
**注意！）記録開始にあたって、特にカウントダウンなどはありません。  
またRECマークなどは表示は出ず、スライドショーがすぐ始まります。**

**注意！** 下写真アラートが出ましたら「OK」をクリックしてください。音声記録の許可です。



システム環境設定からマイクへのアクセス許可は変更できます。

「システム環境設定」 → 「セキュリティとプライバシー」 → 「プライバシー」 タブ → 「マイク」

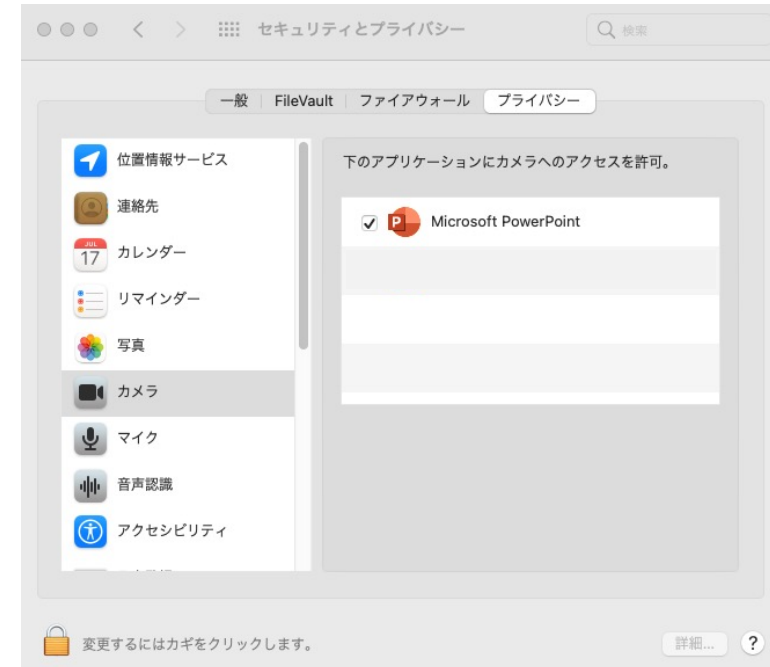
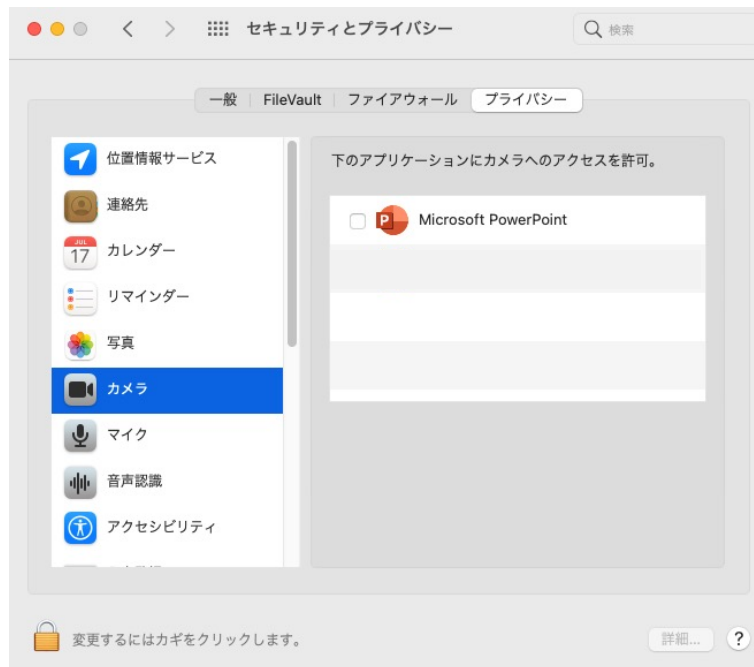


Macintosh版

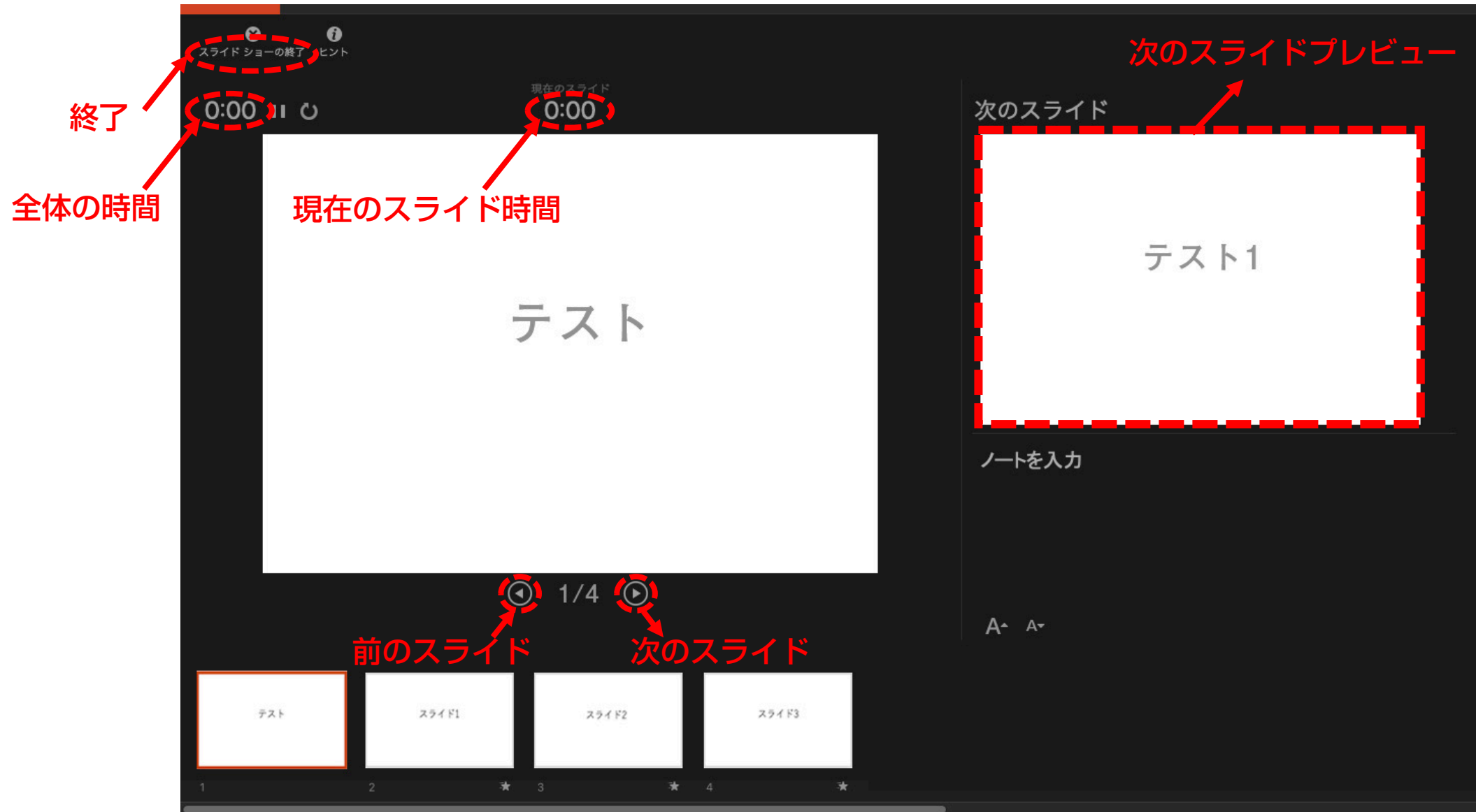
**注意！** 下写真アラートが出ましたら「OK」をクリックしてください。カメラ記録の許可です。



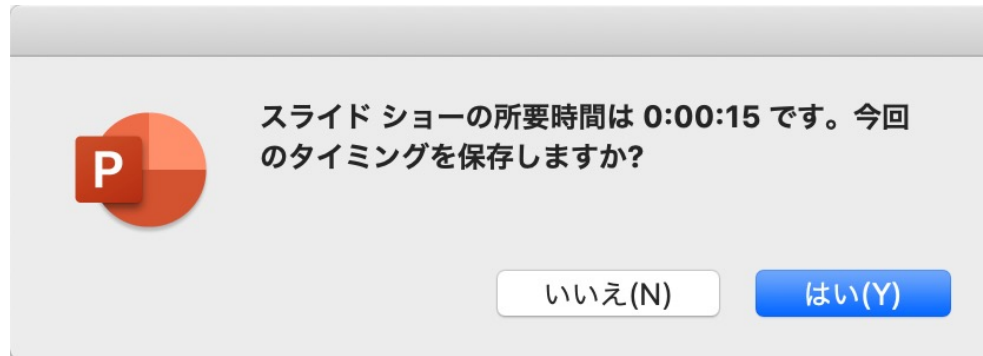
**システム環境設定からマイクへのアクセス許可は変更できます。**  
**「システム環境設定」 → 「セキュリティとプライバシー」 → 「プライバシー」 タブ → 「カメラ」**



解説：「スライドショーの記録」（ナレーションの録音）画面です、操作方法は下記を参照してください。



5. スライド ショーが終了する もしくは「esc」を押すと下写真アラートが出ますので「はい」をクリックします。



6. 各スライドの下に所要時間とアニメーションマークが表示されます。



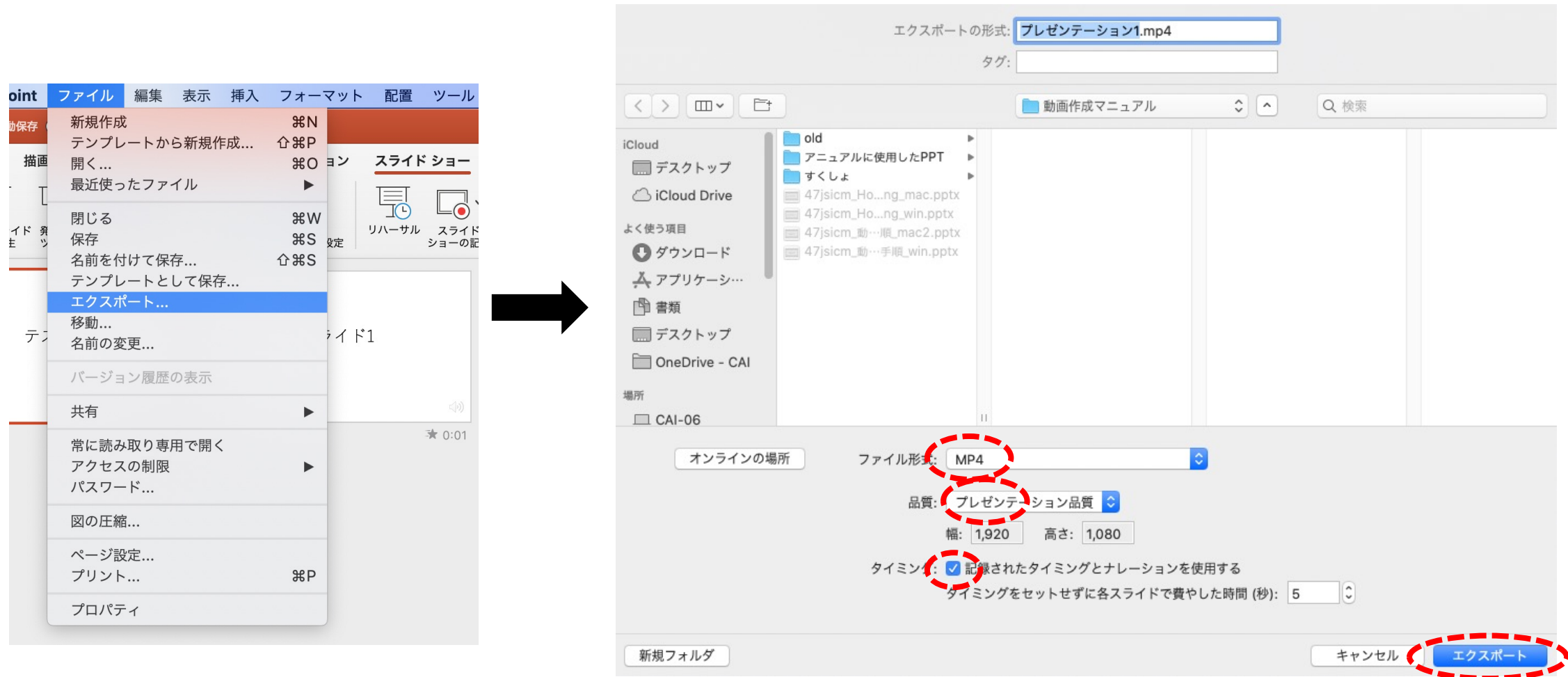


7. メニューバーのファイル→エクスポートをクリックします。

右のウィンドウが表示されたらファイル名と保存場所を指定します。

ファイル形式 **「MP4」**、品質「**プレゼンテーション品質**」 **幅1,920 高さ1,080** を選択、

**「記録されたタイミングとナレーションを使用する」** にチェックを入れ、右下の **「エクスポート」** をクリックします。

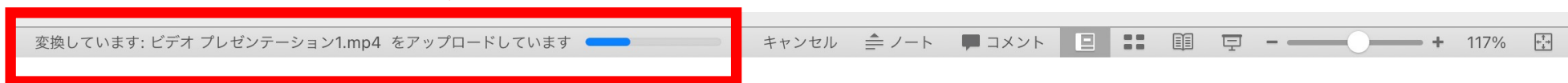


8. 指定の保存場所に動画ファイルが保存されますのでご確認ください。

Macintosh版

# 保存時の注意

【保存】 ボタンを押すと下部にバーが表示されます。終了するまでお待ちください。

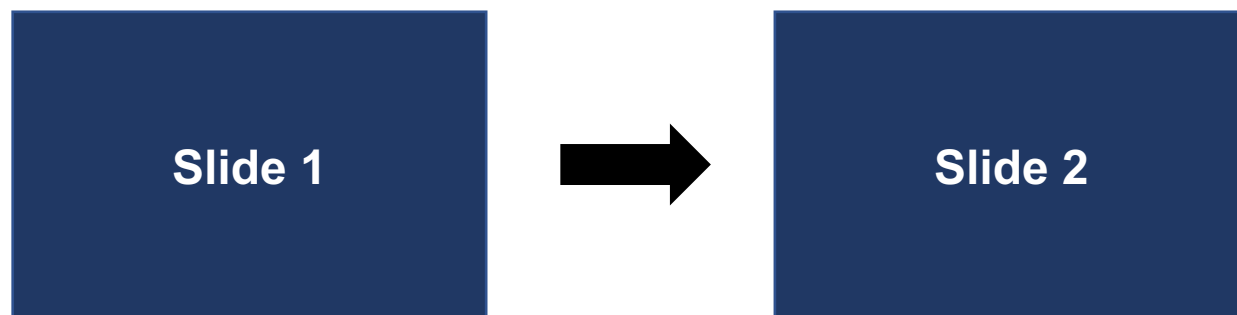


動画の書き出しには時間がかかります。  
作成が終了するまでアプリケーションを閉じないでください。

# 録音時のポイント

## ■ 次のスライドに行く前に一呼吸

PowerPointの録音は各スライドごとに別の録音データになります。  
話をしながらスライドを切り替えてしまうと、その時の音声が途切れてしまうことがあります。  
次のスライドに進む際は、一呼吸おき、何も録音しない余白を作るように意識していただくと聞き取りやすいデータになります。



次のスライドへ切り替わる間の録音は消えてしまうことがあります。

スライドの切り替え時もずっと話し続けてしまうと



スライドが切り替わるたびに音が途切れて聞き取りにくいデータとなってしまいます。

スライドの切り替え時に一呼吸おいていただくと



聞き取りやすいデータとなります。

Macintosh版